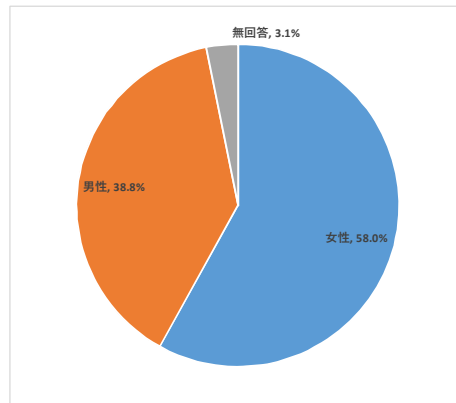


「令和3年度 食の安全に関するアンケート」集計結果

1 アンケート回答者について

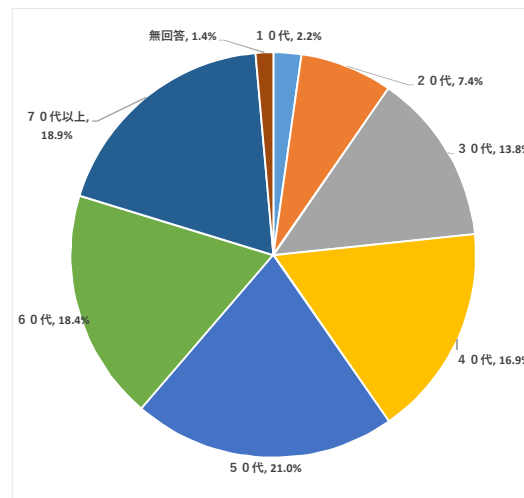
(1) 性別

項目	回答数	構成比
女性	2548	58.0%
男性	1705	38.8%
無回答	137	3.1%
計	4390	100.0%



(2) 年齢

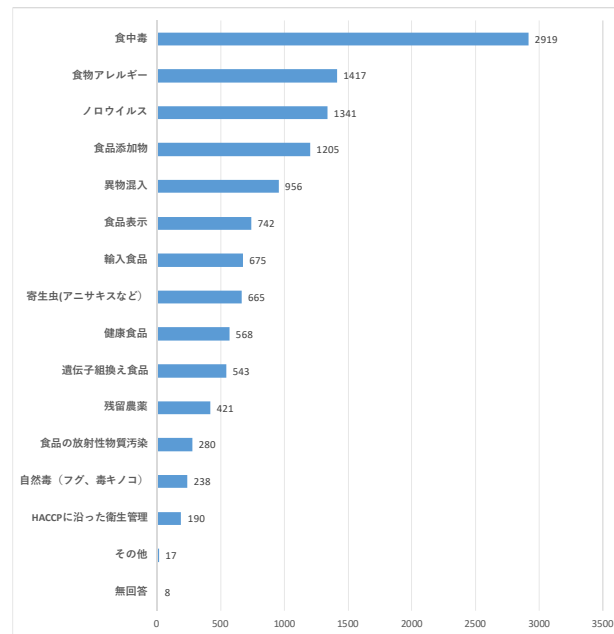
項目	回答数	構成比
10代	98	2.2%
20代	324	7.4%
30代	604	13.8%
40代	744	16.9%
50代	922	21.0%
60代	809	18.4%
70代以上	828	18.9%
無回答	61	1.4%
計	4390	100.0%



2 設問について

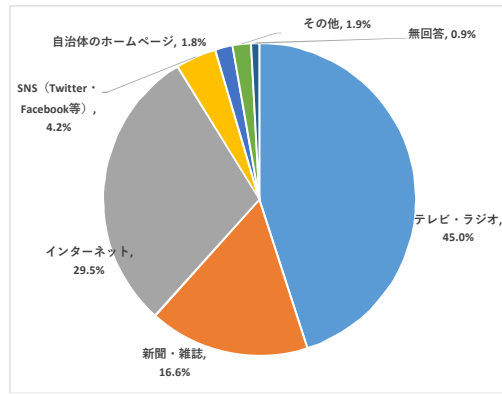
設問1 食の安全について関心のあることは何ですか？

項目	回答数	構成比
無回答	8	0.1%
その他	17	0.1%
HACCPに沿った衛生管理	190	1.6%
自然毒（フグ、毒キノコ）	238	2.0%
食品の放射性物質汚染	280	2.3%
残留農薬	421	3.5%
遺伝子組換え食品	543	4.5%
健康食品	568	4.7%
寄生虫（アニサキスなど）	665	5.5%
輸入食品	675	5.5%
食品表示	742	6.1%
異物混入	956	7.8%
食品添加物	1205	9.9%
ノロウイルス	1341	11.0%
食物アレルギー	1417	11.6%
食中毒	2919	24.0%
計	12185	100.0%



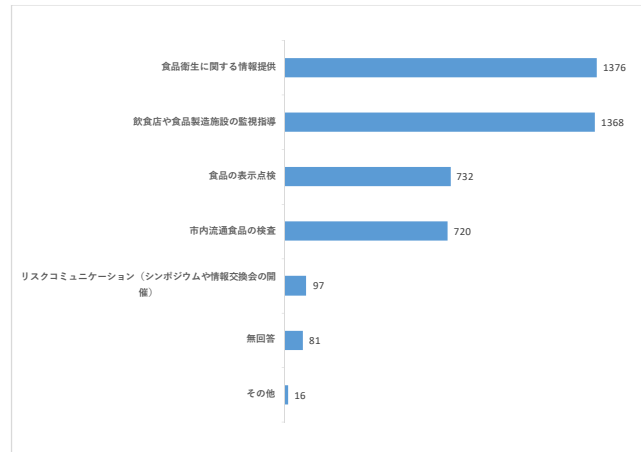
設問2 食の安全に関する情報は、主にどこから入手していますか？

項目	回答数	構成比
テレビ・ラジオ	1977	45.0%
新聞・雑誌	730	16.6%
インターネット	1297	29.5%
SNS (Twitter・Facebook等)	185	4.2%
自治体のホームページ	78	1.8%
その他	85	1.9%
無回答	38	0.9%
計	4390	100.0%



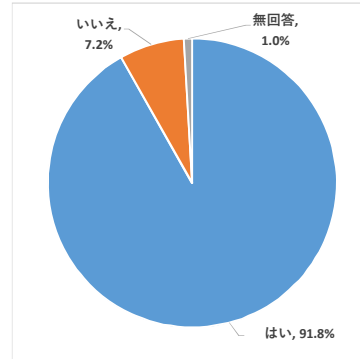
設問3 横浜市保健所に食の安全に関して最も期待する業務は何ですか？

項目	回答数	構成比
食品衛生に関する情報提供	1376	31.3%
飲食店や食品製造施設の監視指導	1368	31.2%
食品の表示点検	732	16.7%
市内流通食品の検査	720	16.4%
リスクコミュニケーション (シンポジウムや情報交換会の開催)	97	2.2%
無回答	81	1.8%
その他	16	0.4%
計	4390	100.0%



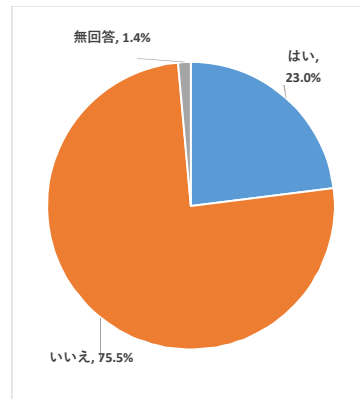
設問4-1 生や加熱不十分のお肉の食中毒のリスクを知っていますか？

項目	回答数	構成比
はい	4030	91.8%
いいえ	318	7.2%
無回答	42	1.0%
計	4390	100.0%



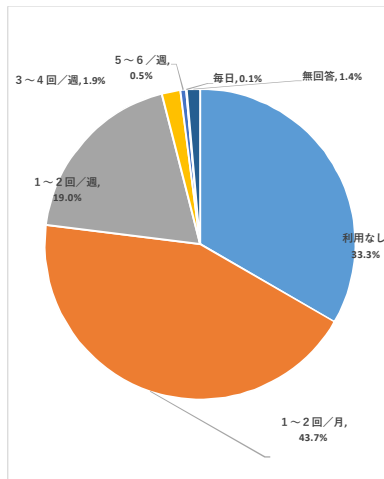
設問4-2 生や加熱不十分のお肉を食べることがありますか？

項目	回答数	構成比
はい	1011	23.0%
いいえ	3316	75.5%
無回答	63	1.4%
計	4390	100.0%



設問5-1 テイクアウトやデリバリーの利用頻度はどのくらいですか？

項目	回答数	構成比
利用なし	1463	33.3%
1～2回/月	1918	43.7%
1～2回/週	836	19.0%
3～4回/週	85	1.9%
5～6/週	24	0.5%
毎日	4	0.1%
無回答	60	1.4%
計	4390	100.0%



設問5-2 テイクアウトやデリバリーを利用する時、1番注意していることは何ですか？

項目	回答数	構成比
すぐに食べる	1923	43.8%
高温や直射日光を避けて保管する	531	12.1%
生ものは避ける	616	14.0%
食べる前に手を洗う	477	10.9%
消費期限等の食品表示を確認する	372	8.5%
無回答	471	10.7%
計	4390	100.0%

